

令和3年度 事業所向け放課後等デイサービス評価表

ハッピーテラス与野教室

集計日:令和 4年 12 月 17 日

| | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|--|----|-----|---|---|
| ①利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | 1人当たり2.47平方メートル以上の床面積が確保されています。利用人数が多い時には相談室を利用するなどゆとりのあるスペース確保をしております。 | 引き続き利用しやすい環境設定をしております。 |
| ②職員の配置数は適切であるか | ○ | | 管理者、児童発達支援管理責任者1名、保育士1名、作業療法士1名、児童指導員2名を配置しております。 | 指導員が児童全体に目が届くよう、トレーニング前の指導員の配置や役割分担をおこないます。 |
| ③事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | ○ | | 教室内は段差がないように、また通路に荷物が置かれないように整頓しております。 | 建物の構造上、共用部に関してのバリアフリーが十分でない場合がございますが、事業所内は日々環境整備をおこなっております。 |
| ④業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | ○ | | 日々の朝礼・終礼に加え、月に1回教室会議の中で振り返ることで改善すべき点について話し合っております。 | 月に一回の教室会議では、教室の目指すところを確認しながら話し合いを行っております。 |
| ⑤保護者等向け評価表（アンケート）により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | 定期的なアンケートの実施、結果の開示をしております。改善点に関しては教室内で検討し、回答をHPと教室内で掲載しております。 | アンケート結果を教室全体で共有し、職員間で共通認識が図れるよう取り組んでおります。 |
| ⑥事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともにその結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | 教室のHPに掲載しております。 | 引き続きHP上へ掲載を行ってまいります。 |
| ⑦第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | ○ | 現在は実施しておりません。 | 業務改善のため前向きに検討してまいります。 |
| ⑧職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | 月に1回以上の教室内での勉強会、外部研修への参加をしております。 | 引き続き研修の機会の確保をしております。 |
| ⑨アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画等を作成しているか | ○ | | 保護者面談を実施し、アセスメントツールを使用した分析や、保護者の方からのニーズを踏まえ一人ひとりにあった個別支援計画を作成しております。 | 全職員が個別支援計画を把握したうえで、引き続き支援をしております。 |
| ⑩子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | 弊社で作成されたアセスメントツールを使用しております。 | 保護者面談の際にアセスメントツールを使用しております。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| ⑪活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | 1週間ごとにトレーニングテーマを決め、1か月のプログラムの予定を全指導員で組み立てております。 | 引き続き楽しく参加できるトレーニングの組み立てを行ってまいります。 |
| ⑫活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか | ○ | トレーニングの内容は毎日変えています。来所する利用者の方に合わせた活動を設定し支援しております。 | ガイドラインの支援すべき内容とその週のテーマに合わせて、利用者の皆さまが楽しみながら参加できる活動を提供しております。 |
| ⑬平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | 平日と休日のトレーニング内容は変えています。平日には「自立支援と日常生活の充実のための活動」や「余暇の提供」を中心に行い、休日には「創作活動」を目的としたトレーニングを設定しております。 | 新型コロナウイルス感染症の影響もあり、昨年に引き続き休日、長期休暇において3密を避けるため2部、3部制での活動をしています。調理・外出イベントを中止しております。 |
| ⑭子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて支援計画を作成しているか | ○ | 集団でのコミュニケーションスキルを中心に、必要な時には個別に必要な課題に対しての目標設定を行っております。 | 教室での解決が難しい個別課題に関しては、近隣の事業所をご案内するなど連携を取ることで、必要な支援を提供できるようにしております。 |
| ⑮支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | 朝礼時に、前日からの引き継ぎ事項、当日の来所生徒、支援内容、注意事項を職員間で確認しております。 | 今年度より朝礼の時間を決めることでサービス提供時間前での共有ができるよう改善いたしました。 |
| ⑯支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い気付いた点などを共有しているか | ○ | 終礼時には当日の支援の振り返り、共有事項、翌日以降への引継ぎ事項などを確認して全体共有に努めております。 | 職員間で、当日の支援を振り返り、翌日以降の支援に活かせるよう話し合いをしております。 |
| ⑰定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | 児童発達支援管理責任者が中心となり、定期的にケース会議にて支援計画の見直しの必要性の判断をしております。 | 目標達成が早い場合や、優先度の高い課題がある場合には時期を待たず支援計画の見直しを行っております。 |
| ⑱ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか | ○ | 基本活動の「自立支援と日常生活の充実のための活動」「創作活動」「余暇の提供」を組み合わせて支援をしております。 | 「地域交流の機会の提供」に関してはコロナの影響により一部活動を控えております。 |
| ⑲障害児通所支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | 児童発達支援管理責任者・教室長が参加をしております。 | 会議前に教室内でケース会議をおこない、参加者以外にも共通認識が図れるようにしております。 |
| ⑳学校との情報共有、連絡調整を適切に行っているか | ○ | 保護者の方の同意をいただいたうえで、学校との連絡・連携をしております。 | 学校の様子を見学し学校での困りごとにも対応できるよう体制を整えています。学校への支援内容の共有等も行っております。 |
| ㉑医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ○ | 現在医療的ケアが必要な生徒の受け入れがないため行っておりません。 | ケアが必要な場合には主治医等との連絡体制を整えて支援してまいります。 |

| | | | |
|--|---|---|---|
| ⑳就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | 近隣事業所からの卒業生に関しては、事業所から過去の支援について共有をいただく等の連携をしております。 | 各事業所と情報共有ができるよう関係を構築をしております。 |
| ㉑学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ○ | ご希望のあった方の情報共有を実施しております。 | 切れ目のない支援のため、ご希望に合わせて情報共有をおこないます。 |
| ㉒児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | 研修や協議会に参加し、助言をいただける機会としております。 | 今後も研修等に参加し、連携の機会を増やしてまいります。 |
| ㉓放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | ○ | 新型コロナウイルス感染症の影響で、現在は交流活動はおこなっておりません。 | 今後は感染症等の状況により検討してまいります。 |
| ㉔協議会等へ積極的に参加しているか | ○ | 地域協議会に参加しております。 | 地域協議会では他事業所との連携や、地域課題に関しても取り扱っております。 |
| ㉕日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | お迎えの際に教室での様子や目標に関する振り返りをおこなっております。自主通所のお子さまについては、必要に応じてお電話での共有をしております。 | 共通理解が図れるよう、面談等を設定してまいります。 |
| ㉖保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか | ○ | 随時家庭での困りごと等に関して助言を行っていますが、ペアレントトレーニングとしては行っておりません。 | 保護者の方との情報共有の強化に努め、家族支援の視点から支援をおこなってまいります。 |
| ㉗運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | 利用契約時に説明を行っております。また、教室入口に運営規定、重要事項説明書を掲示しております。 | 運営規定等に変更があった際には、速やかに利用者の皆さまに周知するように努めてまいります。 |
| ㉘定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | 3～6か月に一度の定期面談を実施しております。また、面談希望があった場合には面談を行っております。 | 面談時にご記入いただく用紙を元にご家庭での悩み事や教室に求めること等への助言をに努めてまいります。 |
| ㉙父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ○ | 保護者勉強会を実施しましたが、コロナの影響により対面ではなくオンラインでの開催だったこともあり保護者同士の連携までつなげることができておりません。 | 感染状況を踏まえながら対面形式での保護者交流会などの企画を検討してまいります。 |
| ㉚子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | 委員会の設置、事業所に苦情解決責任者と苦情受付責任者を設置しております。 | 利用契約時には、苦情受付に関して説明を行っております。 |
| ㉛定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | 毎月月初に翌々月の予定を郵送しております。また、ハッピー通信をHPで配信、教室に掲示しております。 | 今年度より教室での掲示をしたことで周知していただけることが増えております。 |

| | | | | |
|--|---|--|--|---|
| ⑳個人情報の取扱いに十分注意しているか | ○ | | 職員の雇用契約時に個人情報の保護に関する契約書の提出をしております。初期認定研修時には、個人情報の保護についての研修をしております。 | 引き続き個人情報の取り扱いに関しての取り組みを継続してまいります。 |
| ㉑障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | 各ご家庭の状況に合わせ、対面や電話での相談、またはメールからの問い合わせに対して電話で回答する等情報伝達ができるようにしております。 | お子さまに対しても一人ひとりにあったツールを使用したり、問いかけの方法を変えるなどのサポートしております。 |
| ㉒事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | ○ | | 新型コロナウイルス感染症の影響で、現在は行っておりません。 | 感染状況を踏まえ、今後前向きに検討してまいります。 |
| ㉓緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | マニュアルを策定し事業所内で保管しております。 | 周知に関しては教室への掲示等を検討しております。 |
| ㉔非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | 避難計画の策定、年に2回の職員の研修・避難訓練・救出訓練を行っております。 | トレーニング内でも年に2週間、防災をテーマに避難訓練や通報訓練を実施しております。 |
| ㉕虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | 虐待防止委員会を設置しております。初期認定研修で、児童虐待・施設内虐待・障害者虐待に関する勉強会を実施しております。 | 引き続き事業所内での勉強会にも取り組んでまいります。 |
| ㉖どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | 身体拘束が必要な場合には、職員間でケース会議をおこない、必要性の確認をします。その後保護者の方との面談にて説明をおこない、同意の上で署名捺印をいただいております。 | 今後、必要時には左記の対応をおこないます。 |
| ㉗食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ○ | | 契約時に書面でアレルギーの有無について確認を行っております。 | 医師の指示書がある方については、事業所への共有を検討してまいります。 |
| ㉘ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | 児童発達支援管理責任者が中心となり、ヒヤリハットの事例集を作成しております。事業所内でおきたヒヤリハットに関しては、全職員が報告書を確認後ファイリングして保管しております。 | ヒヤリハットの傾向を知り、重大アクシデントに繋がらないよう努めてまいります。 |